

第5回ふらの外傷セミナー (JPTECプロバイダーコース) を開催しました

令和8年6月20日、第5回ふらの外傷セミナー(JPTECプロバイダーコース)を開催しました。

今回は当院の医師、看護師をはじめ、北海道内各地から救急救命士、消防職員、医師、看護師など多職種の受講者が参加し、講義および実技を通じて外傷患者への初期対応について学びました。

JPTECでは、病院前救護における外傷患者の評価と処置について標準化された手法を学びます。受講者はシナリオを用いた実践的な訓練を行い、傷病者の観察や全身評価、搬送までの一連の流れについて理解を深めました。

また、インストラクターによる指導のもと、実際の現場を想定した演習が行われ、職種や所属を超えた連携の重要性についても確認することができました。

受講生の皆様、インストラクターの皆様、大変お疲れ様でした。

【JPTEC(Japan Prehospital Trauma Evaluation and Care)とは】

JPTEC(外傷病院前救護)は、日本救急医学会公認のプレホスピタル(病院前)における外傷教育プログラムです。医師向け外傷初期診療ガイドライン日本版(JATEC)との整合性が図られており、病院前から病院収容後まで一貫した標準的外傷診療の実践を目的としています。

※画像の無断使用は禁止とします。個人情報及び講義内容保護の観点から画像を一部加工しています。

